


# TOYO

TOYO UNIVERSITY  
ALUMNI ASSOCIATION  
KAGOSHIMA 2008



## 2大新規企画

📷 写真は語る~9月定例総会・懇親会~

シリーズ企画  [クロスアップ 波瀾万丈]  
[校友会員] ~本田会員に支部長が対談&インタビュー~



東洋大学校友会  
鹿児島県支部  
**校友会報**  
平成20年度版

# Vol.3



平成20年度  
東洋大学校友会 鹿児島県支部

## 会報発行にあたり



鹿児島県支部長  
岩城 健

支部活動に際し校友の皆様には、いつもご協力を賜り厚くお礼を申し上げます。先般、開催しました20年度の総会、懇親会には50名もの多くの校友の皆様の参加を得て盛会のうちに終了する事が出来ました。これもひとえに校友の皆様のご協力のたまものと感謝申し上げます。

さて、本日は9月6日に開催しました総会、懇親会の模様をビジュアル中心に構成しました支部会報3号をお届けいたします。

鹿児島県支部は来年、支部創設90周年を迎えます。歴代支部長6名の熱い母校愛と支部に対する並々ならぬ情熱が今日まで受け継がれて参りました。私も微力ながら母校の発展と魅力ある支部づくりに努めたいと思っています。県内で活躍されている530名の校友の皆様におきましては、今まで以上に支部に関心をもっていただき、支部活動に対してご理解とご協力をお願い申し上げます。

最後に支部活動の基盤となります校友会費の納入状況は、平成19年度は105名、20年度は114名(10月末現在)となっています。会費未納校友の皆様の積極的な会費納入をお願いいたします。また総会等に一度も参加されていない皆様の参加をお待ちしています。校友会の目的である校友同士の親睦の輪、情報交換の場が大きく広がる事を心より願っております。



東洋大学校友会  
本部常任委員  
木梨 清氏

### 鹿児島県支部総会に参加して

NHK大河ドラマ「篤姫」で話題の鹿児島、今回、鹿児島の支部総会に参加することが出来、感激しています。なぜか水戸藩の徳川慶喜公の時代から大変なご援助を賜り感謝のかぎりでございます。

鹿児島県支部は、岩城支部長を中心に活動の輪を広げて、今回の県支部総会にも50名の同窓が参加され、盛大でなごやかな総会となりました。また甫水会との連携も十分に総会には甫水会の県支部長ご夫妻も参加される程であり懇親会では、挨拶もされました。校友会同窓では、明治生まれの大先輩も参加され元気に挨拶もされて「この支部総会が待とうしかった。元気な内は何歳になっても参加したい」と言う力強いお言葉があり、感激しました。また多くの先輩の方々の参加もありこの会を楽しみにしている事が感じとれました。さらに若い平成19年度卒業の女性会員も参加され、さわやかに「先輩の方々どうぞよろしく」と挨拶され、大きな拍手を受けておりました。

懇親会では、お互いの近況の語らいやマジックショー、年齢相応の健康体操の指導まで行われ、和やかな楽しい雰囲気にあふれた総会でありました。

私も心から鹿児島県支部総会に参加することが出来、心から感謝しております。鹿児島県支部のみなさまのご健勝と益々のご発展をお祈り申し上げます。

### 平成20年度 定例総会・懇親会

## 参加者よりメッセージ

満留 輝光 昭和36年 経済学部卒



現職(公立中学校37年間勤務)を退職して10年を機に、7月初旬母校を訪問し大学の変貌に大変驚き、まさに白山の殿堂と言った感じを持ちました。丁度この機会に「支部総会」開催の通知をいただき、出席をさせていただきました。

総会では本部より東洋大学の現況について傾聴でき大学の発展ぶりに勇気を与えていただきました。また、全日本大学野球選手権大会において日本一の栄光に輝いた報告に計り知れない喜びと感動を与えていただきました。なつかしい校歌斉唱や、レクリエーションなどを堪能し意義ある会で大変満足いたしました。

企画、運営していただきました関係の方々、本当にご苦労様でした。最後に校友会鹿児島県支部が益々発展しますことを祈念いたします。

新規参加

森田 修一 昭和38年 文学部卒



高校卒業と同時に上京、以後45年(東洋大学～高校教師～私塾経営)東京で暮らし東京の女性と結婚し、鹿児島に残した1人暮らしの母を助ける為、故郷(加世田・万世)へ平成15年に帰りました。数年、連絡をいただきながら出席できていました。今回、幹事の方々の親身のお誘いに、心動かされ初めて参加させていただきました。参加してみて、会の雰囲気の良さに感激いたしました。近所の桐原様が参加者最長老の先輩であると知らされ驚き、面識を得る事が出来、楽しいひとときでした。参加者の皆さんの元気溢れに力をいただき、皆様との親交を深めたいと思いました。東洋大学校友会鹿児島県支部の発展を祈願いたします。

追伸/ジャンケンゲームでいただきましたホテルの食事券、妻と2人で利用させていただきました。

新規参加

田中 喜蔵 昭和52年 法学部卒



総会、懇親会に初めて出席して感じたことは、特に総会の目的が、何もないのではないかとことです。21世紀を生きる我々としては、学友を通じての情報の交換、つまり今をどう生きていくか、そのための現在の社会の動きを知りたい訳です。学友の皆様が、現在どのように活躍され、どのようなことに関心を持ち、今の時代をどのように見ておられるのか、そのような意見交換をなす場ではないか、仲良しクラブでもなければ、老人会でもないはず、現代社会を生きる社会人として情報交換の場ではないのでしょうか、このような場を求められる機会は少ないはず、学友の集う場で、心おきなく様々な事柄の情報交換をしたいものです。

新規参加

伊木 三喜子 昭和49年 短期大学英文科卒



36年前、町工場の2階、3畳ひと間5,000円の下宿が私の城だった。持ち物は本棚と机兼用の小さなコタツ、ラジオだけだった。それが普通だったと思うが姉が訪ねて来たとき、なんと衰れと涙ぐんだのを覚えている。この狭い部屋でゼミ仲間と卒業作品の翻訳作業をしていた頃、大詰めの作業に入ると夜中までということがしばしばあった。自宅通学の人が多かったので家からお米や野菜、おやつを手にとって来た。6、7人が3畳間で折り重なるように寝泊りしながら完成させたのはいい思い出。

卒業後数年経って翻訳本を読んだらその稚拙さに恥ずかしくなり、それ以来二度と開いていない。

池田 日道 昭和63年 短期大学観光学科卒

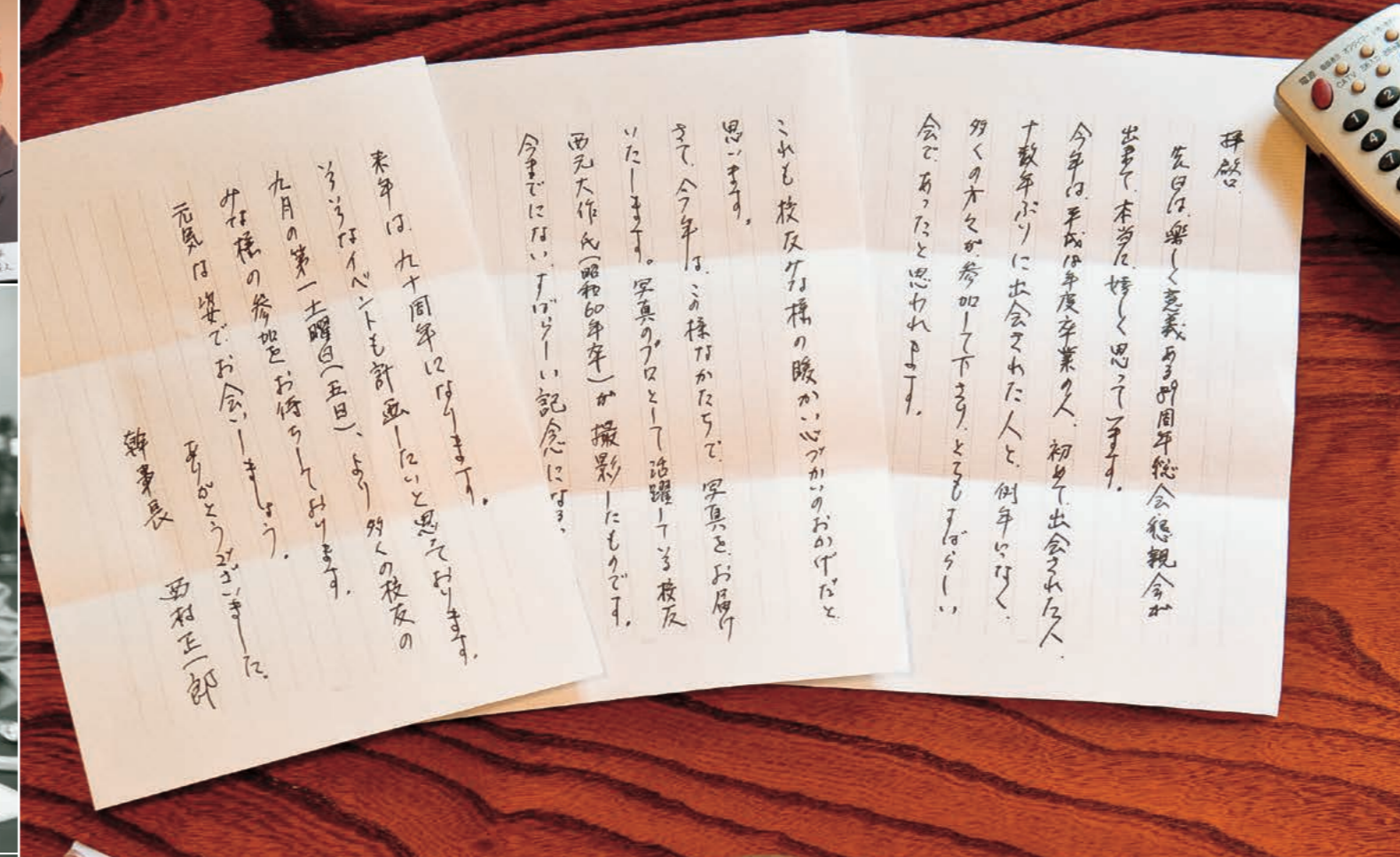


わが母校東洋大 飛躍祈って  
10年ひと昔とは言うもののその倍20年たつとさすがに懐かしさと過去の思い出など何かに記すものがある そう思う今日、鹿児島から東京へ…人生のターニングポイント…だったような大学時代そんな気がしてならない。現在実家の家業を継いで15年、毎年開催される校友会での大学近況報告など偉大な先輩方との交流が楽しみの一つになっている。|人との出会い=自分にとっては財産|校友を通じているんなことを学び、また今後も素晴らしい縁を頂きたいと存じます。人生とは感銘、感動した思い出を多くもつこと、それが楽しさであり、生きがいに繋がること確信しております。自分を育ててくれた大学を今度は地元鹿児島から応援していきたいと思っております。

西元 大作 昭和60年 法学部卒



法学部卒だけど、サークルでの思い出が殆どだ。ジャズのサークルでギターをせせと弾いていた。1～2年は埼玉の畑隣の朝霞校舎で地味な毎日だったけど、3年からは憧れの白山校舎。5号館・大講堂や石畳がとてつもない雰囲気が良くて、自由な本当の大学生活が始まるんだと嬉しくなった。サークルの友人と連日のように通った学校近くの「喫茶・映画館」、そこで見せてもらった沢山のジャズのレコード。音楽・ジャケットデザイン・クールな写真に釘付けになった。校友とホビーを飲みながら青臭い議論も交わしたり、酔ってバカなこと目一杯やった。寅さんに負けないくらいの失恋を連発して酷く落ち込んだ。あれから20数年の歳月が流れたが、今の僕に繋がる殆どがあの頃にあったと思う。東洋大に感謝!



### 写真語る〜9月定例総会・懇親会〜

平成20年度の支部総会・懇親会をサンロイヤルホテルにて開催

初めての総会会場のサンロイヤルホテル。会場はあいにく結婚式の控え室になっており、使用中。大幅遅れて会場設営開始。横幕、のぼり旗を手際よく設置し、受付の時間前に、やっと全ての準備が整いました。今年の出席者は総数50名、スタッフが幾度も仕事の終わりに集い、総会案内ハガキ、校板に手書きのコメントを書き添えるという地道な努力が今回の出席者に繋がったと思います。

総会は定刻の17時に始まり、まずおしくなりになられた校友に黙祷。次に会務報告、決算報告、監査報告を経て、校友会本部からの来賓・木梨様から大学の現況等の説明があり、全てを終了。記念写真は西元さん(昭60法)のアイデアでホテルのラウンジ階段上で撮影。この時の写真が会報の表紙の写真です。

18時定刻に懇親会開宴。桐原さん(昭20専門)の音頭により乾杯、雨水会の池田支部長の挨拶の後、初めて出席した校友の紹介等があり、お二人の表彰受賞者の高口さん(昭34文)、秋の叙勲で瑞宝小綬章を授与、また奥村さん(昭35文)は健康生きがい開発財団表彰を受賞され校友の大きな拍手の中で花束をお贈りして祝福しました。

宴がすすみ、笑いの中行われた華麗なる奥村さんのマシクショーは校友の注目の浴び大好評。●次に恒例のジャンケンゲームでは用意された多くの景品の争奪戦が繰り広げられ、今年もささそうと舞台上に登場しました本田さん(昭45観光)のヨリ体操、メタバにならないヨリ体操は笑い、苦痛の中で全員が顔をゆがめて真剣に取り組んでいました。

最後は、番若い校友の中村さん(平19国際地域観光)により万歳三唱で20時40分に懇親会の宴を完了。来年の再会を約束して散会しました。次の二次会にも多くの校友が流れたようです。





1



2



3



4



5

1 観光学科時代、制服を着て(右から3番目)。2 観光学科時代の頃のナップ。3 東亜国内航空時代。制服には当時流行したミニスカート(右端)。4 グローリー時代、校友会の2次会での一コマから部分拡大。左隣りには若き日のM氏が! 5 梅の花時代、部下達とハイポーズ! 6 現在、ヨガスクールを3カ所で開催、ヨガのインストラクターの養成も行っている。現在6名がインストラクターとして活躍中。

ヨガスクールのお問い合わせ R プラーナ ヨガ Tel.099-250-3930

ライター紹介～西郷 郁子(さいごういくこ)さん  
西郷さんは主婦業・二人の娘の母親業の側ら、フリーライターとしてフリーペーパー、企業の広告・PR誌・HPなどの取材、原稿執筆などに関わっておられます。今回は縁あって本会報の波瀾万丈企画に携わっていただきました。本当にありがとうございました。(写真担当・西元)

**私を育ててくれた東洋大学**  
岩城 その後、「ホテルレクストン」に移られたと聞きました。  
本田 「梅の花」ではやるべきことはやった、という気持ちがありましたので、「ホテルレクストン」の次長兼「料亭竹千代」の女将に、というお話をいただき、4年

間やりました。  
岩城 現在、本田さんはヨガのインストラクターとして教室を持っています。  
本田 接客の仕事は大好きでしたが、やはりストレスも多く、体調不良に悩まされました。それを解消してくれたのがヨガだったんです。3人の娘達も結婚し、孫も生まれたので、3ヶ月間福岡でインストラクターの資格を取りました。  
岩城 本田さんはまさに人生のチャレンジャーですね。鹿児島支部は、本田さんの足跡を追うように歩んできました。「グローリー」では二次会の会場として、「梅の花」「レクストン」では支部総会

の会場として便宜を図ってもらい、現在は懇親会のイベントでヨガの指導をしていただき、校友の皆さんから喜ばれています。  
本田 本場に皆さんのおかげです。校友というのはありがたいですね。  
岩城 最後に観光学科の後輩たちにメッセージをお願いします。  
本田 私がここまでずっとサービスマンに携わってこれたのは、大学や帝国ホテルでの実習を通して、人とかかわりの大切さを学んだおかげだと思っています。大学が今の私を育ててくれました。皆さんにもぜひ意義のある学生生活を送っていただきたいですね。



本田 鹿児島店の店長を兼任しながら、エリア長として新店のオープンに携わりました。その頃は、「接客は梅の花に学べ」と言われるようになり、飲食業界から私に講演依頼も来るようになったんです。

本田 はい、本校が日本で初めてだったんです。サービスマンについて専門的に学べ、卒業生はみな航空会社や一流のホテルに就職していると聞き、「私にぴったりだ」と笑。  
岩城 本田さんはどんな学生生活を送られたんですか?  
本田 実習先が帝国ホテルだったので、

岩城 2年で結婚退社して、和歌山に嫁ぎました。でも、そこが私の「波瀾万丈」の始まりから(笑)。3人の娘に恵まれましたが、夫の事業が失敗して、夫は再起を賭けて渡米し、私は娘たちを連れて実家へ戻ってきたんです。  
岩城 私が本田さんに初めてお会いしたのは、本田さんが経営されていたスナック喫茶「グローリー」でした。  
本田 鹿児島に戻り、自立するために何かをしなければ、と考えている時にご縁があつてお店を開くことになりました。喫茶店だけでは心もとないので、MBCハウスの特約店を共同経営し、昼間は経理などの仕事をしました。  
岩城 「グローリー」では校友会の2次会をよくやりましたね。  
本田 はい。先輩や後輩、いろんな方々に来ていただいで、校友の皆さんにはお世話になりました。  
岩城 「グローリー」は何年ほど?

ホテル椿山荘で観光学科の卒業式。卒業生から多くの優秀な人材が輩出した。写真の2列目右端は本校国際観光学科教授の小池鉄夫氏である。また、写真背景には当時開催されたEXPO'70大阪万国博覧会のマークが見える。博覧会開催期間中に本校観光学科の生徒がフランス館にコンパニオンとして多数参加した。



岩城 本田さんは短期大学の観光学科を卒業されていますが、どうしてこちらを選ばれたのですか?  
本田 私はもともと人と接することが好きで、将来は航空会社に就職するか、サービスマンに就きたいと思っていました。父の知人で、鹿児島実業高校の校長でいらした伊勢虎夫先生にお話したところ、「それなら東洋大学の観光学科に進んだらどうか」と薦められたんです。伊勢先生も本校の卒業生で、校友会の鹿児島支部長も務められていましたので。  
岩城 当時、観光学科というのは珍しかったんですかね?  
本田 はい、本校が日本で初めてだったんです。サービスマンについて専門的に学べ、卒業生はみな航空会社や一流のホテルに就職していると聞き、「私にぴったりだ」と笑。  
岩城 本田さんはどんな学生生活を送られたんですか?  
本田 実習先が帝国ホテルだったので、

岩城 卒業後はどうされたのですか?  
本田 東亜国内航空に就職して、鹿児島勤務になりました。ちょうどJASに変わり、鴨池空港が溝辺へ移転した頃です。営業としてお客様や代理店の管理、予約、教育など様々な仕事を任されました。  
岩城 念願の航空会社に就職されたんですね。何年くらいお勤めになったんですか?  
本田 2年で結婚退社して、和歌山に嫁ぎました。でも、そこが私の「波瀾万丈」の始まりから(笑)。3人の娘に恵まれましたが、夫の事業が失敗して、夫は再起を賭けて渡米し、私は娘たちを連れて実家へ戻ってきたんです。  
岩城 私が本田さんに初めてお会いしたのは、本田さんが経営されていたスナック喫茶「グローリー」でした。  
本田 鹿児島に戻り、自立するために何かをしなければ、と考えている時にご縁があつてお店を開くことになりました。喫茶店だけでは心もとないので、MBCハウスの特約店を共同経営し、昼間は経理などの仕事をしました。  
岩城 「グローリー」では校友会の2次会をよくやりましたね。  
本田 はい。先輩や後輩、いろんな方々に来ていただいで、校友の皆さんにはお世話になりました。  
岩城 「グローリー」は何年ほど?

岩城 ほう。それはまた、どうして?  
本田 私は「お客様が先だ」をモットーに、お客様のことを第一に考えてきたのですが、それが他の社員の気持ちとズレがあつたんですね。涙ながらに「辞めさせてください」と伝えると、社長から「本社で勉強しなさい」と引き止められたのです。そして、新店オープンの際、私は副店長になり、下の立場から、店長のあるべき姿、というものを学びました。一方、その頃の鹿児島店はお客様が離れ、どん底の状態。社長宛に「パートさん達から「本店店長を返してください」と嘆願書が来たんです。私は鹿児島店に戻ることになり、社員を新しく店作りに取り組みました。全員の心がひとつになつたおかげで売り上げもどんどん伸びていきました。  
岩城 その後「梅の花」は九州各地だけでなく、東京、大阪にも進出して一部上場し、本田さんは九州エリア長にもなられたそうですね。

日本で初めての「観光学科」で学んだこと  
岩城 本田さんは短期大学の観光学科を卒業されていますが、どうしてこちらを選ばれたのですか?  
本田 私はもともと人と接することが好きで、将来は航空会社に就職するか、サービスマンに就きたいと思っていました。父の知人で、鹿児島実業高校の校長でいらした伊勢虎夫先生にお話したところ、「それなら東洋大学の観光学科に進んだらどうか」と薦められたんです。伊勢先生も本校の卒業生で、校友会の鹿児島支部長も務められていましたので。  
岩城 当時、観光学科というのは珍しかったんですかね?  
本田 はい、本校が日本で初めてだったんです。サービスマンについて専門的に学べ、卒業生はみな航空会社や一流のホテルに就職していると聞き、「私にぴったりだ」と笑。  
岩城 本田さんはどんな学生生活を送られたんですか?  
本田 実習先が帝国ホテルだったので、

大学以外の時間はほとんど帝国ホテルで過ごしましたね。2年間、接遇の基本を徹底的に学ばせていただきました。  
「波瀾万丈」の人生の幕開け  
岩城 卒業後はどうされたのですか?  
本田 東亜国内航空に就職して、鹿児島勤務になりました。ちょうどJASに変わり、鴨池空港が溝辺へ移転した頃です。営業としてお客様や代理店の管理、予約、教育など様々な仕事を任されました。  
岩城 念願の航空会社に就職されたんですね。何年くらいお勤めになったんですか?  
本田 2年で結婚退社して、和歌山に嫁ぎました。でも、そこが私の「波瀾万丈」の始まりから(笑)。3人の娘に恵まれましたが、夫の事業が失敗して、夫は再起を賭けて渡米し、私は娘たちを連れて実家へ戻ってきたんです。  
岩城 私が本田さんに初めてお会いしたのは、本田さんが経営されていたスナック喫茶「グローリー」でした。  
本田 鹿児島に戻り、自立するために何かをしなければ、と考えている時にご縁があつてお店を開くことになりました。喫茶店だけでは心もとないので、MBCハウスの特約店を共同経営し、昼間は経理などの仕事をしました。  
岩城 「グローリー」では校友会の2次会をよくやりましたね。  
本田 はい。先輩や後輩、いろんな方々に来ていただいで、校友の皆さんにはお世話になりました。  
岩城 「グローリー」は何年ほど?

本田 12年です。その頃は子どもたちも大きくなつていましたので、私も新しい夢を見たいなど...。  
梅の花初の女性店長就任  
チャレンジ・挫折と成長  
本田 実は料亭をやりたくて修行先を探していたところ、湯葉と豆腐の店「梅の花」が鹿児島店オープンのために店長を募集しているのを知りました。当時、「梅の花」に女性店長はいなかったで他の幹部は反対しましたが、社長が「挑戦してみれば」と採用してくれました。ところが3ヶ月目で挫折してしまつたんです。  
岩城 ほう。それはまた、どうして?  
本田 私は「お客様が先だ」をモットーに、お客様のことを第一に考えてきたのですが、それが他の社員の気持ちとズレがあつたんですね。涙ながらに「辞めさせてください」と伝えると、社長から「本社で勉強しなさい」と引き止められたのです。そして、新店オープンの際、私は副店長になり、下の立場から、店長のあるべき姿、というものを学びました。一方、その頃の鹿児島店はお客様が離れ、どん底の状態。社長宛に「パートさん達から「本店店長を返してください」と嘆願書が来たんです。私は鹿児島店に戻ることになり、社員を新しく店作りに取り組みました。全員の心がひとつになつたおかげで売り上げもどんどん伸びていきました。



東洋大学卒業生の人生の軌跡をたどるシリーズ「波瀾万丈」。  
第二回は、短期大学観光学科(現国際観光学科)卒業生の本田涼子さんです。卒業後は航空会社、喫茶店経営、料亭の女将ホテルの責任者など様々な接客業を経験してきた本田さん。自らの意思で新しい事に挑戦し続けた人生はまさに冒険に満ちたものでした。そして、そこにはいつも観光学科で学んだ、人と人のかかわりを大切にするという接客業の心得が息づいていたのです。  
秋の日差しが柔らかい午後ひととき、本田さんのお自宅で、岩城支部長がお話をうかがいました。



本田涼子  
プロフィール  
昭和43年 本校短期大学観光学科入学  
昭和45年 本校卒業  
昭和45年 ※東亜国内航空(株)入社  
47年 ※JAS(株)結婚の為 退社  
54年 喫茶スナック「グローリー」経営  
58年 MBC開発(株)住宅事業部特約店専務取締役  
ホームエンジニア・コーディネーターとして勤務  
MBC南日本放送「コマーシャル」へ出演  
3年 (株)梅の花入社 鹿児島店店長  
5年 同社、九州第一エリア長兼任  
12年 (株)西川海運輸送ホテル事業部次長 兼 料亭「竹千代」本館女将  
18年 ヨガインストラクターとして活躍 現在に至る  
※東亜国内航空は1971年にJASに改名。2007年にJALと合併



背景の写真  
今は無き5号館と石畳

5号館

人を愛し、仕事を愛し、  
冒険に満ちた  
人生を歩み続けて

# 波瀾万丈

シリーズ企画「クロスアップ校友会員 波瀾万丈 第二弾」校友と交友を温めて新しきを知る

企画 東洋大学校友会  
制作 鹿児島支部編集部

発行 / 東洋大学校友会  
鹿児島県支部  
平成20年11月吉日

事務局 / 西村 正一郎  
〒891-0141 鹿児島市谷山中央4-4956  
Tel.099-267-4302

編集 / 岩城 健、西村 正一郎、西元 大作  
印刷 / 湖上印刷株式会社



●表紙コンセプト  
日の出前の雄大な桜島のシルエットをバックに、支部会員がエネルギッシュな溶岩のように錦江湾を渡って目の前に迫ってくる感じを表現した。

平成20年度

## 校友会・雨水会 合同忘年会を開催します。

12月23日(火)祝 17:00~ サンロイヤルホテル 会費 ¥5,000

参加希望者は右記まで連絡ください。岩城090-4774-1108(備)、西村099-267-4302(自)、松永099-247-9824(自)

## 2009年、鹿児島県支部は発足90周年!!

今まで以上に目的・内容の深いものにし、交流の輪を広げましょう。

会員の皆様の多くのご意見、アイデアなどを広く集めたいと思います。事務局までご連絡ください。

## 鹿児島県支部がブログを開設しました。

東洋大学校友会

検索

まず、YAHOO、Googleで検索します。検索結果が現れ、上部に東洋大学校友会と表示されますので、それをクリック、校友会のページに行きます。左のメニューリストより上から8番目の「支部ブログ」をクリックすると支部ブログのページが表示されます。その一番上が神奈川県支部となっていますので、そのまま下に辿ると鹿児島県支部のURL(アドレス)があります。それをクリックすると鹿児島県支部のブログに行きます。そのままブックマークに登録しておきますと、次回からは直接行けますので便利です。

URLは <http://alumni.toyo.ac.jp/blog/branch-01/kagoshima/>

### 編集後記 / 西元大作

校友会に関わりだして3年が経ちました。それ以前の昔、自宅では未開封のままゴミ箱へ直行便だった校友会報。今回、そんなことをしていた自分が会報に関わりました。でも、関わるからには面白いものを作りたい目標は鹿児島県支部会員だけでなく、他県からも合流したくなるような会報。最悪でも、ゴミ箱直行だけは避けたい...そんな感じで支部長、幹事長とアイデアを出し合い、役員、会員の皆様、外部の

方々のご理解、ご協力を得て完成に漕ぎ着けました。制作する側として構想・立案～制作期間の約3ヶ月はホント面白かったです。本田さん宅でインタビューの時など正にクリエイティブでした。徹夜もしましたが時間の経つのが早かったです。それでも今回の会報は派手過ぎる等の批判もあるかもしれません。さて、来年は支部90周年です。盛大にやりましょう。(≧▽≦)

校友会報の発行にあたり下記会員の協賛をいただきました。

たしかな品を、よい素材で、誠実に  
昭和製菓株式会社  
**薩摩庵**  
専務 有村 貞輝 (昭和38年 経済学部卒)  
取締役  
■七ツ島見学工場  
〒891-0132 鹿児島市七ツ島1丁目1番22号  
TEL.099-262-2020 FAX.099-262-2100

産業廃棄物収集運搬・一般貨物・重量物運搬移動  
**有馬運送株式会社**  
代表 有馬 泰祐 (昭和40年 経済学部卒)  
取締役  
〒891-0131 鹿児島市谷山港3-1-29  
TEL.099-261-3311 FAX.099-261-4188

ヨガインストラクター養成講座・受講生募集中!!

やさしいヨガ教室  
**R プラナー ヨガ**  
YOGA インストラクター  
本田 涼子 (昭和45年 観光卒)  
ホーム・スタジオ  
〒890-0023 鹿児島市永吉3丁目21-1 Phone & Fax 099-250-3930

**新校舎完成**

学校法人 津島学園  
**鹿児島高等学校**  
普通科・英数科・情報ビジネス科  
教頭 西村 正一郎 (昭和44年 文学部卒)  
問い合わせ先 / 鹿児島市薬師一丁目21番9号 TEL.099-255-3211(代)  
FAX.099-258-0080 URL:<http://www.kagoshima-h.ed.jp/>

機械警備・常駐警備・交通誘導警備・輸送警備

鹿児島県公安委員会認定 第58号  
**東洋警備株式会社**  
代表 松下 健一 (昭和47年 法学部卒)  
取締役  
〒890-0046 鹿児島市西田三丁目10番25号  
TEL.099-253-7111 FAX.099-253-7155  
URL <http://www5.ocn.ne.jp/~toyo-sec> E-mail: [toyo-security@basil.ocn.ne.jp](mailto:toyo-security@basil.ocn.ne.jp)

吹上温泉  
**みどり荘**  
おひたりにくまで  
心ゆくまで  
素朴な  
細やかな人情と  
いで湯情緒に  
おひたりにくまで  
www.midorisou.com  
〒899-3303 鹿児島県日置市吹上町吹上温泉  
TEL.099-296-2020 FAX.099-296-4920  
代表 池田 日道 (昭和63年観光卒)  
取締役

ISO 9001 認証

URL <http://www5.ocn.ne.jp/~toyo-sec> E-mail: [toyo-security@basil.ocn.ne.jp](mailto:toyo-security@basil.ocn.ne.jp)